おきなわKABC発１号
令和８年５月１日

沖縄県内特別支援教育関係者・公立小中学校教員
特別支援関係機関職員・県内医療関係職員　殿

日本K-ABCアセスメント学会
主催：おきなわK-ABCアセスメント研究会
研究会会長：金　城　明　美

日本版K-ABCⅡ・フィードバック・ワークショップ
おきなわ研修会のご案内

夏の野鳥来島の気配、貴殿にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本会の教育活動にご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、本会は、日本K-ABCアセスメント学会の傘下組織として、心理・教育アセスメントバッテリー（K-ABC, KABC-Ⅱ）を中心とした心理・教育アセスメントを有効かつ適切に活用していくことを目指し、特別な支援ニーズのある子ども達への教育的援助に関わる方々を対象に、ベーシック講習会・学習会を実施して参りました。２０１９年から沖縄ベーシック講習会を６回開催し、県外（北海道等）・離島参加者を含め、のべ１８０名の方々が参加下さいました。今回、２０２６年度は、CHC理論及びカウフマン理論・ルリア理論を学び、継次処理・同時処理の強みに合ったフィードバック面談方法、計画作成や支援方法として３回目の研修会開催へと繋げることができました。沖縄フィードバック研修会講師を東洋大学非常勤講師の星井純子先生、沖縄ワークショップ研修会講師を筑波大学名誉教授の熊谷恵子先生が、お引き受け下さいました。基礎的内容となっておりますが、１日目フィードバック研修会は、心理士・公認心理師・学校心理士・教育関係・福祉関係・医療関係等の方々が参加対象となります。２日目ワークショップ研修会は、保護者の方の参加も可能です。県内児童生徒の健全な育成のため、研修会実施にご理解ご協力をお願い申し上げます。

つきましては、下記の通り、研修会会場、研修参加費等をご確認頂いた上で、お申し込みを頂きますようご案内申し上げます。詳しくは、案内要項をご覧ください。

記

1. 日　時：令和８年　１２月１２日（土）１３日（日）
2. 場　所：沖縄県名桜大学北部生涯学習推進センター
　〒905－8585名護市為又１２２０－１４６
3. 内　容：KABC-Ⅱ・フィードバック面談方法・計画と支援ワークショップについて
4. 研修参加費：１日目 12月12日(土)7000円
　２日目 12月13日(日)8000円
5. 主　催：おきなわK-ABCアセスメント研究会
　TEL：098-897-2174 FAX：098-890-4848
　（宜野湾市立大山小学校内　金城明美　金のみ）
　アドレス：kabc.uchina22@gmail.com
6. 講　師：１日目 12日(土)　星井　純子（東洋大学非常勤講師）
　２日目13日(日)　熊谷　恵子（筑波大学名誉教授・筑波大学心理発達教育相談室）
　※お二人とも日本K-ABCアセスメント学会認定講師

日本K－ABCアセスメント学会　R8年度おきなわ研究会主催　**R8.6.1 発行**

長所活用型KABC-Ⅱ沖縄研修会要項

―親子へのフィードバックと支援指導案作成ワークショップ―

日時：2026年12月12日(土)、13日(日) 9:30～16:30 (受付9:00～)

会場：沖縄県名桜大学北部生涯学習推進センター 〒905－8585名護市為又1220-146

主催：おきなわK-ABCアセスメント研究会 TEL098-897-2174FAX:098-890-4848

＜宜野湾市立大山小・研究会会長金城明美:金のみ＞ メールアドレス：kabc.uchina22@gmail.com

◈申込方法： FAXまたはE-mailに記入し、上記(大山小:金城)まで、ご連絡下さい。 ◈定員：各40名
◈記入必要事項：①氏名(フリガナ)・住所電話番号・E-mail ②勤務先名・勤務先住所と電話番号 ③希望研修《研修A》《研修B》 ④受講料合計《研修A》のみ7000円・《研修B》のみ8000円・両方15000円 ⑤K-ABC会員の方は会員番号 ⑥経験のある心理検査名と実施件数 ◈申し込み後、振り込み案内を返信します。
◈申し込み受け付け期間：9月1日～11月11日 (県外10月～) ◈振り込み締め切り：11月11日(水)
◈当日持参：筆記用具。 ベーシック講習で使用したベーシックテキストがある方はご持参下さい。
◈学校心理士ポイント申請予定。
◈展示：KABC-Ⅱ 3台 参考図書紹介のみ「心理検査のフィードバック」「長所活用型 指導で子どもが変わる」監修 藤田和弘 熊谷恵子 編著 星井純子 熊上崇 熊上藤子 青山真二
「算数障害がわかる本」監修 熊谷恵子 R7.9.18発売 講談社

《研修A》沖縄フィードバック研修会　1日研修受講料7000円 ◈定員：40名

―親子へのフィードバック―　12月12日土曜 9:30～16:30 (受付9:00～)

講 師 星井純子 (日本K-ABC アセスメント学会認定講師) (東洋大学非常勤講師)
内 容 ①フィードバックのポイント ②KABC-Ⅱ検査報告書演習 ③面談のロールプレイ

子どものための、フィードバックを一緒に考えましょう！

発達検査などを実施した後、検査報告書を作成したり、ご本人やご家族に直接お会いして検査結果をお伝えしたりすることがあります。フィードバックは、検査データが示す子供の得意な面、苦手な面など、子どもの生活に役立つ情報をお伝えし、より効果的な支援に繋げるための大切な場です。フィードバックが事務的に終わることなく、子どもの育ちに寄り添う基本的なフィードバックについて、一緒に学びましょう。

《研修B》沖縄ワークショップ研修会　1日研修受講料8000円 ◈定員：40名

―支援指導案作成ワーク―　12月13日日曜 9:30～16:30 (受付9:00～)

講 師 熊谷恵子 (筑波大学名誉教授) (筑波大学心理・発達教育相談室)
内 容 ①KABC-Ⅱ検査を活かす ②指導案演習 ③グループワーク ④質問タイム

子どものために、KABC-Ⅱを活かしていきましょう！

KABC-Ⅱ検査の認知4尺度の結果を具体的な指導にどういかすか、ワークショップ等を致します。KABC-Ⅱの基本となっている「継次尺度、同時尺度、計画尺度、学習尺度」を 日々の学習や生活の指導プログラムに生かすため、具体的な例を参考に指導案を作成し学んでいきます。今後の指導・支援に生かすことができる貴重な情報が満載です。グループ活動もあり大変楽しい一日研修の機会です。(本部東京で年1回実施されるワークショップは上級検査者資格の必須受講内容となっております。今回の沖縄ワークショップは、日々の指導に活かすための研修となります。)

おきなわ研究会からお知らせ！
◈8月29日(土)研修会 講師 山入端津由 沖縄国際大学名誉教授 受講料2000円
内容：不登校支援・非行防止・カウンセリング＜沖縄県総合福祉センターにてPM1:00～3:00＞
◈ R9年3月27日土曜(予定)PM5:00 島袋則子 事例紹介ハーモニーにて
◈おきなわ研究会では、毎月末の土曜日PM5:30～7:30 KABC-Ⅱ事例・学習会開催中！
参加電気代500円 石嶺在児童ディハーモニーにて 098-943-3377